

呼吸器・アレルギー内科、呼吸器外科を受診している患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	外来診療における薬剤師の介入効果
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 道勇学
担当科等	薬剤部
研究責任者	薬剤部長 大西正文
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	非該当
研究の意義・目的	薬剤師の介入による服薬アドヒアラנס向上や有害事象の軽減などの効果を明らかにすることを目的としています。
対象となる患者さん	2018年4月から2022年12月までに、呼吸器内科・呼吸器外科に通院し抗がん剤治療・医療用麻薬による疼痛管理を受けた患者さん
研究の方法	診療録より患者さんの診療情報と副作用の発現状況を収集します。薬剤師による介入の有無により、薬物療法の有効性・安全性の違いがあるのかを調査します。 研究計画書及び研究の方法に関する資料は入手又は閲覧可能です。入手又は閲覧を希望する方は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。
研究期間	倫理審査承認日～2025年12月31日
研究に用いる試料・情報	情報：診療情報(年齢、性別、使用した抗がん剤・医療用麻薬、血液検査値、副作用症状(皮膚症状、下痢・便秘、恶心・嘔吐、眠気)、服薬アドヒアラנס、薬剤師による処方提案内容・指導内容 等)
外部への試料・情報の提供	なし
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。
その他	
問い合わせ先	愛知医科大学病院 薬剤部 担当者：主任 築山純代 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1

電話 0561-62-3311 (內線 34039)